今金町生涯学習情報誌 いまナビ

令和三年 九月十七日

～学びの"今"をナビゲートする～ 第22号

発行日：令和3年9月17日
発　行：今金町教育委員会
編　集：社会教育グループ
〒049-4393
瀬棚郡今金町字今金48番地の1
TEL. 0137-82-3488
FAX. 0137-82-3445

「今金町生涯学習情報誌いまナビ」は毎月の広報紙「広報いまかね」では掲載しきれない教育関係の記事をはじめ、所属団体の活動情報、教育関係委員のコラムを掲載し、町民の皆様に教育関係事業の情報をお知らせするものです。年４回、町内全世帯向けに発行しています。どうぞご覧ください。

■ 町民センター図書室で蔵書管理システムでの貸出が始まります

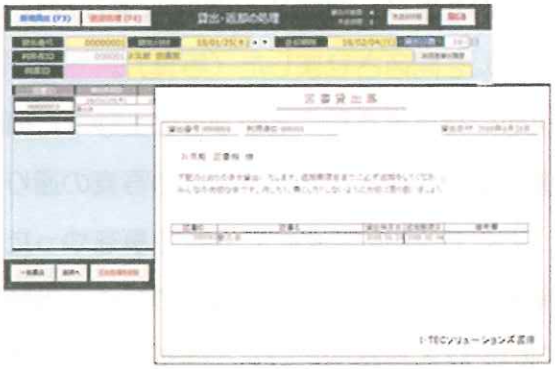
町民センター図書室での本の貸出・返却方法が変わります。これまでよりずっと簡単に利用できるようになりますので、ぜひご利用ください！

○利用者カードでスムーズな貸出！

借りたい本と利用者カードをカウンターへお持ちください。職員はカードと本のバーコードを読み込むことで貸出します。貸出資料や返却期限の書かれた帳票をお渡ししますので、ご自身での本の管理もより一層便利になります。

○探している資料も見つけやすくなります！

町民センター図書室の蔵書管理はシステムで行っています。お探しの資料がありましたら、貸出・予約状況も分かりますので、窓口職員に声をかけてください。



運用開始日　10月23日（土）

利用者カードを登録し、図書館資料をカードで借りた方先着100名にいまかね絵本「だいすき！だんしゃくくん」キャラクターしおりをプレゼント！！

こども映画会

同日午後２時～　町民センター大会議室

上映作品「映画くまのがっこう
パティシエ・ジャッキーとおひさまのスイーツ」

※当日の詳細は後日配布のチラシをご覧ください。

【お問い合わせ先】
教育委員会社会教育グループ
担当：小笠原

■ 新聞記事スクラップブックが寄贈されました

▲ピリカカイギュウについての記事
（昭和58年４月23日北海道新聞）

このたび、青山進（あおやますすむ）さん（字今金）から今金町や近隣町に関する新聞記事のスクラップブックが寄贈されました。

長年、北海道新聞販売店を経営されていた青山さんは、ご自身の仕事に活かすため、昭和40年代から地域に関する記事をスクラップブックに貼り付けられていました。受け入れた町民センター図書室では、町の出来事を記録する貴重な郷土資料として大切に保管しています。館外貸出はできませんが、閲覧を希望される方は職員にお声がけください。

町民の皆様で、ご自宅に今金町に関わる本やパンフレットなどの資料がございましたら、ぜひ教育委員会までご連絡ください。（小笠原）

コラム　開拓者魂

教育委員会　田中（たなか）　稔（みのる）委員

今年度、町教委では今金町文化財保存活用地域計画の策定に向けて各種文化財の把握調査を行っています。去る７月、宮本学芸員と産業遺産がご専門の先生とともに、地元の伊藤正行（いとうまさゆき）さん、中島忠一（なかじまただかず）さんのご案内で住吉地区の調査に同行させて頂きました。

住吉地区には、旧南利別土功組合（みなみとしべつどこうくみあい）（現在の狩場利別土地改良区（かりばとしべつとちかいりょうく））が大正11年に完成させた灌漑用水路（かんがいようすいろ）の頭首工跡（とうしゅこうあと）があります。この用水路ができて、稲穂・田代から八束・鈴金・豊田、愛知までの平野一帯に水が行き渡り、米づくりが大いに発展しました。これに刺激を受けた伊藤家の先祖たちは、何とか住吉にも田んぼを作りたいと、自宅がのる丘陵地の下に用水路を通すことを考え、地域の仲間と一緒に、美利河マンガン鉱山労務者の力を借り、昭和２・3年の2年がかりで約160mもの隧道（ずいどう）（トンネル）を開通させました（写真）。

▲伊藤伊三郎が中心となり開通させた住吉のバン坂隧道（昭和3年撮影）

現地に行きますと、上部からの土砂でだいぶ埋もれていましたが、重機で土砂を除去すると、当時の写真の通りその取水口が現れました。よくも昭和の初めにこんな工事をやったものだと感心しました。

開拓初期は稲作ができる環境でなく、当時の開拓農民はとにかく「白いごはんが食べたい」と強く望んでいました。早くから米づくりに挑戦した「米の三蔵（さんぞう）」（天沼喜蔵（あまぬまきぞう）・梅木安蔵（うめきやすぞう）・松永要蔵（まつながようぞう））をはじめ、大正期に灌漑溝開削（かんがいこうかいさく）に奔走（ほんそう）した藤倉久三郎（ふじくらきゅうざぶろう）、品種改良に尽力した佐藤万太郎（さとうまんたろう）。そして今回の個人事業で隧道を完成させた伊藤家の先祖たち。形あるものとともに、多くの先人たちの功績、魂も次代に伝えたいものです。

▲令和3年７月のバン坂隧道のようす

社会教育委員だより
〈社教委員のつぶやき〉

社会教育委員によるコラムリレーを掲載しています！
＜今金町社会教育委員会＞

委員長	天沼　寧	副委員長	山崎　周一
委員	進藤　仁	委員	酒井　豊志
委員	苅屋　滋子	委員	久ヶ澤サユミ
委員	池田　誓哉	委員	村瀬　一人

コロナ禍での生活～２年目～

副委員長　山崎（やまざき）　周一（しゅういち）（自営業）

コロナの感染が流行してしまって、もう２年目になってしまいました。幸いな事に私達の住んでいる檜山地方は、感染者数も他の地域と比べれば少なく、皆んな頑張って対策していると思います。

コロナが流行した当初は、慣れていないマスクを着けることにも抵抗がありましたが、今ではもう毎朝仕事に行く時に着用するのも習慣になり、手洗いはもちろん、テレビで感染者数を毎日確認するようにもなってしまいました。

そんな中、今年も町内のイベントやお祭りが軒並み中止になり、子供達の笑顔やはしゃぐ姿を間近で見る事が出来ない歯痒さを感じます。コロナに慣れてきてしまっても、このつまらない閉塞感漂う雰囲気に負けない様に、地域の繋がりや団体活動を頑張って、コロナ後にまた青栄山を出せれば良いなぁ、って思います。

今金町に住んでみて感じたこと

委員　酒井（さかい）　豊志（あつし）（今金中学校校長）

今金町に住んで、学校からの目線で、私なりにこの町の素晴らしいと感じた事を、昨年度書かせていただきました。更に１年が経ち、その続きを書こうと思ったのですが、書ききれないことがわかり、１つに絞らせていただくことにしました。いろいろ悩んだのですが、今金中学校の新校舎の事を書かせていただきます。

先日、８月２４日（火）に、今金中学校改築工事の安全祈願祭式典が執り行われました。厳かな雰囲気の中、粛々と進められていきました。今金中学校は、今金町の各施設がそうであるように、今金町の皆様の知恵がいたるところに組み込まれたものとして改築されます。私が他の町の教員だったら、絶対に羨ましく思ってしまいます。それは、今金町の子供たちは今金町民の手で育てたいという温かい気持ちと実効性の高さの表れだと思います。町内のいたるところにそう言った思いの設備を見ると、今金町で育って良かったと、子供たちはもちろんの事、町民の皆さんがそう思うのではないかと想像してしまいます。そう思える今金町を、また羨ましく思ってしまう自分がいました。

図書室だより

来ぶらり

きてぶらり

らいぶらり

秋号

今金町民センター図書室
〒049-4308
瀬棚郡今金町字今金68
TEL＆FAX 0137-82-2822

第31号 2021．9．17 発行

2021年度 今金町民センター図書室利用案内

開室日

水・木曜日　13:00～20:00
金曜日　13:00～17:00
土・日曜日　9:00～17:00
（12:00～13:00は閉室）

休室日

月・火曜日
年末年始

※火～日曜日の閉室時の本の返却は１階事務室でも行えます。

■としょぽ・読書手帳

新年度分が９月22日より開始！

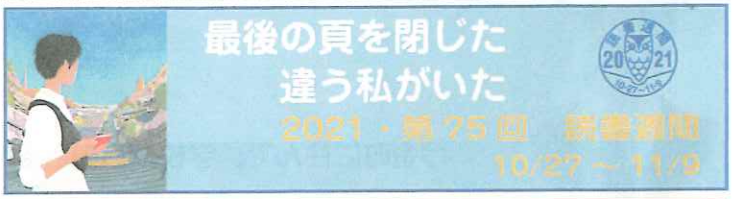
読書活動推進事業として行っている「としょぽ」（乳幼児・小学校低学年対象）と読書手帳（小学校中学年～一般対象）の新年度分が開始されます。読書期間は令和３年９月22日～令和４年９月16日となります。読書数上位入賞者は今金っ子わくわくフェスティバルにて表彰されます。用紙は図書室で配布しています。ぜひ、チャレンジしてみてください。

移動図書館車ブックン10～12月　運行予定日

10月6日（水）／11月10日（水）

※12月は運休です。

※日程が変更になる場合がありますので予めご了承ください。



家読(うちどく)4コマまんが

※家読とは…家族で読書習慣を共有し絆を深める活動

2021.9 Junko kawakami